

行政視察報告

広報委員会

研修日程／令和元年11月7日～8日 委員長 阿部 孝太郎

市民に開かれた議会の実現のため、議会広報活動についての行政視察を、栃木県日光市、栃木県さくら市、茨城県石岡市で行いました。



議会報告会

議会報告会について、日光市議会とさくら市議会にて視察を行いました。これは、市民との意見交換を行うための事業ですが、参加者の固定化や要望受付の場になってしまうなどの問題点を両市議会ともに抱えていました。この解決のために、「テーマを決めた意見交換会」や「若者の政治参加をテーマにしたパネルディスカッション」など、新たな形を両市議会は模索しているところでした。

委員会中継

委員会中継については、石岡市議会にて視察を行いました。石岡市議会では予算・決算特別委員会のインターネットを使った中継を行っており、茨城県内において、本会議以外の中継の例は、まだ少ない状況です。中継の周知や、中継ルールの明確化など、まだ課題も多いようでしたが、本市においての委員会中継の検討のため、身近な先進事例として大変参考になりました。



それ以外にも、議会のしくみ等を説明する体験ツアーや議会広報誌のリニューアルなど、各市議会の様々な取り組みがあり、本市においても、市民に開かれた議会の取り組みについて検討を重ね、わかりやすく、広く手に取ってもらえる情報発信を行っていきます。

本会議の様子を「なめがたエリアテレビ」にて、生中継しています。また、インターネット（PC、スマホ）では、録画中継をしています。

現在、平成29年第2回定例会から令和元年第4回定例会までがご覧になれます。

本会議を映像で
ご覧になれます。



防災対応型
エリア放送

52

チャンネル

なめがたエリアテレビ

地域医療についての調査、研究を行うため、額賀 福志郎 衆議院議員、厚生労働省 医政局長、厚生労働省 医師確保等地域医療対策室長、茨城県 保健福祉部長等と交え、地域医療に対する研修会を行いました。

地域医療について

研修会は厚生労働省 医師確保等地域医療対策室長より、団塊の世代が高齢者となる 2025 年、団塊ジュニアが高齢となる 2040 年を展望した医療提供体制や、医師確保に対する厚生労働省としての取り組みについて講演が行われた後、茨城県 保健福祉部長より平成 31 年 4 月からの地域医療の状況報告が行われました。

委員からは、講演・状況報告についての質疑や、病院に対する市民の声、制度に対する意見などが出されました。



委員からの意見（一部抜粋）

- 医療提供体制について、地域医療構想・医師の働き方改革・医師偏在対策を推進しているが、どれか一つだけが先行してしまうと医療過疎がさらに深刻化する。
- 働き方改革で人件費も上がる。医師数の増加も重要だが、人件費で破綻しては本末転倒であり、そういったところのケアも考えて欲しい。
- 医師の臨床研修などが都市部に集中している。県の方でも地域に残っていただくための政策を考えて欲しい。

また、額賀 福志郎 衆議院議員からも、病院の再編については地域住民の理解を得ながら進めるべきであり、地域医療の基盤を固め、地域の安心を守りたいとの思いをうかがう事ができました。本委員会においても、行方市の地域医療のため、さらに研究を深めてまいります。

今後ますますの発展を
ご祈念いたします。



■行政視察の様子（埼玉県吉川市議会）

- 山梨県山梨市議会 10 月 16 日 5 名
- ・ 学校の跡地利用について
- 静岡県裾野市議会 10 月 28 日 5 名
- ・ 学校の跡地利用について
- 埼玉県吉川市議会 10 月 31 日 18 名
- ・ なめがたエリアテレビについて
- 埼玉県日高市議会 11 月 1 日 7 名
- ・ 学校の跡地利用について
- 富山県砺波市議会 11 月 6 日 7 名
- ・ 公共施設総合管理計画について

行方市に視察に来訪されました